

朝鮮民主主義人民共和国によるミサイル発射に抗議する決議

朝鮮民主主義人民共和国が強行した連日にわたるミサイル発射は、我々日本国民にとって大きな脅威であり、平和と安全を脅かす蛮行であります。特に10月4日発射された弾道ミサイルは北海道近隣の空域を通過して太平洋上に落下したと推定されております。日本上空を通過したミサイルは、国民保護の観点から極めて重大な危険を及ぼす行為であり断じて容認することはできません。連日の弾道ミサイル発射とともに、日本上空を通過した3度目のミサイル発射に対して極めて強い憤りと不安を覚えております。

よって、本市議会は、朝鮮民主主義人民共和国に対し、弾道ミサイルの発射及び日本上空を通過するミサイル発射に厳重に抗議するとともに、日本及び国際社会の平和と安全を脅かす挑発行為の即時中止を求めます。

以上、決議する。

苫 小 牧 市 議 会